

年度	2021	開講学期	前期	単位数	2	時間割コード	Q266
授業科目名	情報基礎			担当教員名	五味 壮平		
授業科目名：英語	Basic Computer Science						
重複科目名							
セット科目名							
開講情報		曜日	時限	時間割コード			
	1	木	4	Q266			
	【凡例】 ：当該科目 ：同時に履修すべき 科目（セット科目）						
主な対象学生	人文社会科学部 人間文化課程 1						
科目の情報	科目の種別	教養教育科目		科目番号			
主な使用言語	Japanese						
履修上の条件							
担当教員情報	氏名（カナ）	五味 壮平（ゴミソウハイ）					
	担当教員名（英語）	Sohei GOMI					
	所属	人文社会科学部					
	常勤・非常勤						
	研究室	人社 - 6 - 3 0 6					
	公式サイト	岩手大学 研究者総覧： http://univdb.iwate-u.ac.jp/html/143_ja.html researchmap： https://researchmap.jp/read0185558					
	個人サイト						
	相談可能時間	随時					
他の担当教員							
キーワード	情報探索、情報セキュリティ、コミュニケーション、ソフトウェアの活用、基礎知識						
学位授与方針との関係	この科目は、岩手大学の学位授与の方針のうち、「6. 情報リテラシー 多様な情報を適切かつモラルに則って収集・処理・分析し、その結果を有効に活用できる」の達成に寄与しています。			学位授与の方針			
				知識・理解	思考・判断	関心・意欲	技能・表現
				30%	20%	25%	25%
授業の目的	以下の諸点を本授業の目的とします。 ・情報および情報手段を活用できる基礎的な知識や技能を習得すること ・情報や情報手段を適切に取捨選択し、思考や意思決定に活かすための能力を身につけること ・今後の情報社会を情報社会に参画する上で望ましい能力と態度を身につけること						
到達目標	<p>【情報収集能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> インターネット等を利用し、必要な情報を確実に抽出できる。 インターネットで取得した情報の信憑性について判断することができる。 インターネット上での情報収集をそのリスクを理解したうえで実行できる。 <p>【ネットワーク・コミュニケーション能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子メールのマナーとメリット・デメリットについて説明できる。 ウェブの仕組みを説明できる。 各種ソーシャルメディアの可能性やリスクなどについて説明できる。 (オンライン・コミュニケーションの経験を蓄積し、その可能性と難しさについて説明できる。) <p>【基礎知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> コンピュータやインターネットに関する基礎知識を身に付け、他人に説明できる。 ネットワークを利用する上で守るべきこと、気を付けるべきことについて他人に教示できる。 <p>【ソフトウェア活用能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種の文書（定型文書・レジュメ等）を適切に作成できる。 データの処理や集計、グラフ化を行うことができる。 <p>【情報デザイン能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> デザインされたコンテンツを評価するまなざしを持つ。 見る人の立場に立って、コンテンツ（地図等）を作ることができる。 <p>【適応能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> コンピュータやネットワーク利用中のトラブルを自力で解決できる。 						
授業の概要	コンピュータやネットワークを利用する能力はすでに現代人には不可欠のものとなっています。ただし、「とにかく使える」というだけでは、もはや充分とはいえません。この授業では、コンピュータやネットワークについての基礎知識を学び、また実習課題を通して基本的スキルを身につけていく中で、「いかに賢く使いこなすか」、「刻々と変化するであろう情報環境にいかに対応できるようになるか」といったことを自覚的に考えながら学んでもらえるようにしたいと思っています。						
実務経験の有無と授業内容への反映							

授業の形式	WebEx等も利用しながら、2つの講義室を結んで実施します（計算機室と多目的室から交互に配信）。 講義とコンピュータ実習を適宜お交せながら授業を進めていきます。		
授業時間外の学習/ 予習・復習	<ul style="list-style-type: none"> ・実習課題の一部は授業時間外に作成してもらいます。 ・知識の定着をはかるためにテストを行います。 		
詳細計画（各回または週の具体的な授業内容、目標など）			
回/週	授業内容	予習・復習	備考
1	<ul style="list-style-type: none"> ・学内のサービスを利用する上での必要事項の説明【講義】 ・授業の目的・目標の説明【講義】 ・情報探索1【講義】 検索を行う上で気を付けるべきこと 		
2	<ul style="list-style-type: none"> ・情報探索2【講義・実習】 学術情報へのアクセス Web上の状の信憑性について Webのこわさ Webの価値 	<p>情報探索の課題を行う</p> <p>興味のある文献の一つを見つける。</p>	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・電子メール1【講義】 電子メールのしくみ メール作成の作法 ・電子メール2【実習】 メール作成 	メール課題を行う	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティ【講義】 ウィルス・ワーム ウィルス対策 ・情報倫理【講義】 ネチケット その他 	2週目に選んだ文献を読む	
5	(早期認定ペーパー試験（実施するか未定です）)	2週目に選んだ文献を読む	
6	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータに関する基礎知識1【講義】 コンピュータの構成要素 ソフト・ハード・OS ・情報デザイン1【講義】 情報デザインとは 情報をデザインするうえで大事なこと ・情報デザイン実習（地図の作成）【実習】 		
7	<ul style="list-style-type: none"> ・情報デザイン2【実習】 地図の作成 ・文書作成1【講義】 Wordに関するいくつかのポイント ・文書作成2【実習】 定型文書の作成 	地図課題を完成させる	
8	<ul style="list-style-type: none"> ・文書作成3【講義】 レジュメ作成のうえで考えるべきこと ・文書作成4【実習】 レジュメ作成 	定型文書課題を完成させる	
9	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータに関する基礎知識2【講義】 情報の表現方法（文字・画像など） 記憶装置の容量とデータのサイズについて 	レジュメ課題を完成させる	
10	<ul style="list-style-type: none"> ・表計算1【実習】 表計算の基礎 データベース機能の利用 		
11	<ul style="list-style-type: none"> ・表計算2【実習】 調査データの集計 ・表計算3【問題演習】 	演習問題を解いてくる	
12	<ul style="list-style-type: none"> ・表計算3【問題演習】 演習問題の解答・解説 ・データサイエンスについて【講義】 		
13	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェブページ作成1【講義】 	HTML文書を完成させる	

13	ウェブにおける情報発信の仕組み HTMLについて ・ウェブページ作成2【実習】 HTML文書の作成					
14	・プログラミング【講義】 ・テスト					
15						
16						
17						
18						
成績評価の方法と基準	評価方法	割合	評価観点			
			関心・意欲	知識・理解	技能・表現	思考・判断
	平常点・ミニ課題	20%				
	実習課題・提出課題	50%				
	期末テスト	30%				
評価の基準（具体的に）						
<p>平常点：ミニ課題の実施状況、出席状況などにより評価します。 実習課題・提出課題：各課題の実施状況、クオリティを評価します。 提出課題 自作地図画像 文書作成課題（定型文書/レジュメ） そのほか テスト：（100点満点で80点以上を目指すようにしてください。）</p>						
履修における留意点						
教科書/教材						
参考文献						
コースリザーブ図書						